

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第60号 2016年12月15日

感染症を迎え撃つために

ノロウイルス対策のデモンストレーションを中心にした職員全員参加の研修を行いました。



“感染症”の理論の学習の後



吐物の処理のデモ、モデルと指導は川野看護係長と栗原、高橋看護師



嘔吐物発見、必要物品を用意



ガウンを身に付けます。



手袋、足カバーもきちんと装備



新聞紙で吐物を覆います。



その上から 0.5%ハイター液を掛け、



10分後、A4サイズに切った段ボールで新聞紙ごとまとめてゴミ袋へ



終わったらガウンを脱ぎます。



小さくまとめてゴミ袋に



最後にマスクをとります。



「皆さんウイルスを拡げないように、確実にできるようにして下さいね!」

ご利用者の皆さまとの懇談会を行いました!

約40名の方々にご出席をいただき、大変有意義な時間となりました。

ご利用者の皆様から、様々なご意見をいただきました。その一部をご紹介します。

Q:「外出のする回数を増やしてほしい」

A:「今後も年に1~2回は行ってきたいと思っています。ご家族様や介護タクシーなどご利用して外出することもできます。」

Q:「入所して一番うれしかったのは、食事が美味しく温かです」

A:「ありがとうございます。」

Q:「お肉料理が食べたい」※確認すると圧倒的に牛肉派が多かったです。

A:「皆様に楽しんでいただけるように、ビストロマルシェやX'masバイキングで取り入れていきます。」

これからもご意見を参考にし、より良いケアを目指してまいります。

年末年始カレンダー

2016

クリスマスバイキング

12月23日 (金) 12:00~

お餅つき

12月28日 (水) 13:00~



2017

元旦祝膳

1月1日 (土) 11:00~

新年祝賀の集い

1月8日 (日) 14:00~



冬の常盤台バーゲン

今年 2 回目の常盤台バーゲンがやってきました!



今回も大盛況!
冬物の衣類が沢山そろっており、冬に重宝するものばかり。



デザインも豊富で、皆さんこの笑顔!



ズボンのおすそ直しもその場でしてもらえるのが、このバーゲンの特徴!

皆さん、お好みの洋服を沢山購入されていました。

また、購入された洋服に名前の記入をお願いいたします!

X'mas イルミネーション点灯式

今年もイルミネーション点灯式は Something の歌声に合わせて...



X'mas を間近に控えたこの日、BistroMarché に駆けつけてくれたのは Something の皆さん。まるでディナーショーのような素敵なひとときを演出してくれました。



合図と共にイルミネーションが輝き出すと入居者のみなさまから感嘆の声が上がりました。

Only One

2番街・篠原文子さまの Only One

大正 11 年 10 月 9 日に愛媛県で生まれた母、文子は教育者だった両親の影響からか、女学校時代は「女・ニノ宮金次郎」と友達に呼ばれるほど常に片手に本を持って登下校の際にも読みながら歩いていたそうです。

東京にはまだ車が少なかった昭和 33 年に運転免許を取得して以来、家族を乗せてドライブや父の会社への送迎を欠かさず、80 歳まで毎日ハンドルを握っていたのが母の自慢です。

特技は「写経」で、2 年前まで欠かさず 1 枚書くのが日課でした。奈良の薬師寺に訪問させていただき、山内法胤管主より輪袈裟を頂きました。レジデンシャル常盤台のフロントにも 1 枚飾っていただいています。

趣味は洋裁で、私たちの洋服を沢山縫ってくれました。

私どもがバンコク赴任中には、1 人ででも飛行機に乗って遊びに来てくれたことも懐かしい思い出です。

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人” etc があると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介します!



記事：篠原真知子（長男夫人）

編集後記

少し熱っほいな……という時は肩甲骨の間に貼るカイロを貼り付けておくと少し楽になる気がします